

主な記事

- 2面 英語教育は今
- 3面 確かな学力の育成に関する意識調査
子どもを豊かに育てる家庭の教育力
- 4面 夏休みインフォメーション
教育委員会委員長就任にあたっての挨拶



Change & Challenge

変わる教育 英語への挑戦

小学校の教育課程に「外国語活動」

平 成20年3月28日、文部科学省から新学習指導要領が告示されました。「生きる力」をばぐくむという現行学習指導要領の基本理念を継承しつつ、基礎的・基本的な知識・技能の習得や思考力・判断力・表現力等の育成、学習意欲の向上を目標に、授業時数や学習内容の増加を図っています。今回の主な改善内容としては、言語活動・理数教育の充実、小学校の外国語活動などが盛り込まれました。

教科の内容によっては平成21年度から先行実施され、小学校は平成23年度、中学校は平成24年度から正式にスタートします。今号では、この新学習指導要領において新設された小学校の「外国語活動」を特集します。

どうなるの？

小学校の外国語活動

社会経済のグローバル化が急速に進展し、異なる文化の共存や持続可能な発展に向けて国際協力が求められるとともに、人材育成面での国際競争も加速しているなか、学校教育における外国語活動が重要な課題の一つとされています。

現在は、中学校から初歩的な活動がスタートする英語教育。しかし、「読む・聞く・話す・書く」の4技能を一度に習得させるのは困難であり、小学生の段階から外国語に触れる機会を提供し、中・高等学校でのコミュニケーション能力育成の素地を作ることが必要です。一方で、要領改訂に先駆け、すでに外国語活動に取り組んでいる小学校もあります。

こうした状況の下、文部科学省は、教育の機会均等、中学校との円滑な接続の観点から、国として共通に指導する内容を新学習指導要領において示し、小学校5・6年生に年35コマの授業を新たに加えました。

新学習指導要領で定める小学校「外国語活動(英語)」の

ポイント!

Point ① 活動の内容

外国語を用いたコミュニケーションの楽しさを体験する児童にとって身近なコミュニケーションの場(挨拶・買い物・食事・遊びなど)を設定
コミュニケーションの体験は音声面を中心とする

Point ② 活動を通して

外国語と日本語との違いや生活・習慣の違いを知る
外国語を通して国語やわが国の文化についても理解を深める

Point ③ 指導体制

授業ではネイティブ・スピーカーの活用を努める
CD・DVDなど視聴覚教材を積極的に活用する



新宿区の英語活動 積極的な取り組み

新宿区教育委員会では、英語活動の取り組みにおいて、平成14年度から全小学校にALTを配置し、いち早くコミュニケーション能力の育成に取り組んできました。現在までに、各学校で総合的な学習の時間を活用するなどして、聞く、話すを中心に「英語を楽しみながら学ぶ」さまざまな活動を行っています。また、全ての小学校で、5・6年生だけでなく低学年から英語活動を実施しています。しかし、これまでの英語活動の取り組みは、各学校の方針に拠るところが大きく、実施状況については、活動の内容・授業時数などに差があります。

21年度から全区立小学校で

35コマの授業を実施予定

新宿区教育委員会ではこれまでの取り組み状況などを踏まえ、平成21年度から全ての区立小学校において、5・6年生に対する年間35コマの英語活動を先行スタートさせるための準備を進めています。学級担任及び英語活動を指導する教員のための研修を行い、指導内容や指導方法の工夫改善など教員の指導力向上を図っています。



小学校英語活動指導法研修会の模様。各学校1名の教員が集まり、よりよい授業ができるように努力しています。

より一層実のある英語活動を 展開するために

小学校では英語活動を通じて「コミュニケーション能力育成の素地づくり」が期待されています。また、小学校の英語活動には、中学校英語教育への橋渡しとして十分に機能することも求められており、今後は、小・中学校が互いに連携し、情報を共有し取り組んでいくことが重要な課題となっています。

今年度は、小中合同で連携プログラムを作成するとともに、互いの授業を見合う機会を提供するなど、小中英語教育の円滑な接続を図る取り組みを始めています。

※ALT：外国人指導助手の先生

特集 a special feature article

英語教育は今

外国語活動導入に先立ち、文部科学省から、地域の学校のモデルとなる拠点校としての指定を受け、重点的に英語活動に取り組んでいる小学校があります。また、小学校の英語活動に早くから注目し、小中連携英語教育について研究に取り組んでいる中学校があります。さて、どんな授業が行われているのでしょうか。ちょっとのぞいてみました。

ALT...外国人指導助手の先生
JAT...日本人指導助手の先生

「英語よりも国語の力をつけるのが先では」という意見もあります。しかし、言語力、理解力、表現力など英語活動は国語と密接に関係しています。英語活動はことばの力を育て、コミュニケーションを学ぶことでもあるんです。そう語るの、戸塚第一小学校下田康信校長。



じゃんけんだって"Rock! Scissors! Paper!" 勝ったのは誰かな??

新宿区内でも平成12年度からいち早く英語活動に取り組み研究を重ねてきた。英語のセンテンスを覚え、会話ができることを必ずしも目的とせず「英語に触れ楽しむことで英語が好きになり、自ら学ぶ意欲をもつ」ことに主眼を置いた英語活動を心がけている。

6年生の授業をのぞいてみた。「Good!」大きな声の主はALTのJasonさんだ。ほめられた子は、照れくさそうにしながら、もう一度みんなの前で質問の「答え」を披露する。ではもう一度「What's your name?」(Jason) 続いてみんなで「I'm〇〇.」「Good!」Jasonさんのにこやかな笑顔に教室の緊張がほぐれていく。

授業は4つのチームに分かれて行われ、質問に答えたり、ゲームで正解したりするとポイントを獲得できる仕組みだ。競争となると負けれない。「ハイ!」「ハイ!」「Meだよ」と担任の先生。「あ、Meか!」すぐに元気いっぱい手が上がり、一気に教室が活気づいた。「英語は楽しいことが一番。授業

大切なのは自ら「話したい」と思うこと
戸塚第一小学校

はハイエネルギーでやった方がよい。」とJasonさん。子どもたちの心理を瞬時に汲み取りながら、場を盛り上げ、次々と授業を展開していくスキルは圧巻だ。そして、そのALTの力量を生かし、授業をうまく組み立てるのが、担任の先生だ。子どもたちの様子に気を配り、理解できていない部分は簡単なフレーズで助け舟を出している。

色あてゲームは更に大盛況。担任の先生が進行役となって、さあスタート。引くカードの色をあてる単純なゲームだが、ルールの説明も全て英語とジェスチャーで行われる。「What color is it?」手拍子で軽快にリズムを取りながら問題を出すJasonさん。「It's blue!」「Lucky! 5 points!」正解するとわっと歓声が沸く。答えたら1ポイント。色をあてれば5ポイント。授業の間、担任、ALT、子どもたちの言葉が活発に飛び交う。子どもたちは、コミュニケーションを通じてゲームを理解していく。

一方、オーラルコミュニケーションを中心とした授業にも課題はあるという。この活動のアドバイザーである執行講師は、「小学校では音声を通じて英語に親しむことが基本ですが、年齢が上がるにつれ、文字に対する関心も出てくるんです。」当校では、フォニックスを使ってアルファベットの発音を規則立てて伝えることも始めた。戸塚第一小学校の英語へのチャレンジはこれからも続きそうだ。



Jasonさんの絵本に興味しんしん! こちらはかわいい1年生のクラス。

*オーラルコミュニケーション...口頭での意思伝達
*フォニックス...発音とつづりの関係を表すルールを学ぶ学習法

"Left circle is red. Center circle is yellow. Right circle is green. (左の丸が赤色、真ん中の丸が黄色、右の丸が緑色です)"
「先生わかったよ! 信号機?」

"Yes, traffic light. (そう、信号機)"

5年生の授業。先生が出す英語のヒントをもとに、子どもたちが聞きとった色と形を紙に書き、それが何かを当てる「お絵かきゲーム」でのやりとりです。

次に先生が何をいうか、子どもたちは興味しんしん。正解を当てられた子は満面の笑みです。

授業は3人の先生が担当。担任の先生が中心になり、JAT、ALTが協力して授業を行っています。

天神小学校では、先生の英語での問いかけに対し、答え方を間違えたり、日本語やジェスチャーなどを交えて答えたりしてもよいことにしており、子どもたちが積極的に「聞く」「応える」ように工夫しています。



色と形を聞きとって描けたかな?

ヨガのポーズで一番長くその姿勢をとっていた人が勝ちというゲームでは、ALTがルールとポーズのとり方を英語で説明し、ALTの横にいる担任の先生とJATは、子どもたちが聞きとれなかった部分を、簡単な英語でゆっくり言い直します。

「聞く」とする「応えようとする」子どもの気持ち育てる
天神小学校

「立ち木のポーズ」は静止が難しいのか、途中で体勢を崩す子どもたちが続出。「靴下をはいていると滑るから脱いだほうがいいよ!」とみんなにアドバイスする子どももいて、楽しみながらポーズを決めました。



"One, two, three, four"ポーズ完成!

英語活動研究主任の松沼洋介先生は、「以前は英語を話すことを重視していたので、リピート活動やペアでのパターン学習を取り入れていました。しかし、文法どおりうまく話すことができず、それが原因で英語が嫌いになる子どもが出てくるのが考えられるため、現在は『聞く』ことに重点を置き、自然に英語を話したくなるような活動を行うようにしています。」と話してくれました。

天神小学校では、英語の習得に重点を置くのではなく、子どもたちが英語に慣れ親しむと同時に、相手の話を「聞く」とする「応えようとする」態度を身につけ、英語だけではなく全教科にそれを結びつけていくことをねらいにしています。

<各学年の学習活動案が天神小学校のホームページに掲載されています>

生徒が本格的にアルファベット文字の読み書きを始めるのは中学校の英語授業から。この段階で英語が嫌いになることがあります。牛込第三中学校は生徒たちにきめ細かい指導をできるように、全学年で少人数学習集団による習熟度別指導の授業を行っています。

今日は4月に入学したばかりの1年生の授業。英語科の先生、連携教育推進員、ALTの3人が担当し、生徒たちは「How are you?」から始まる挨拶に元気よく答えます。

まず、ALTの発音を聞いて単語を書き取るテスト。

"Moon" "Orange" "Jam" "Koala"と書き取りしている間、他の先生は生徒が書いた字を見て回り、アドバイスをします。文字への抵抗感をなくし、スムーズに英語の読み書きができるようになることはとても重要です。

書き取りテストが終わったら、今日のテーマ「自己紹介」。教科書で自己紹介のフレーズを勉強し、テープを使わずネイティブスピーカーの生の発音にならって、生徒たちはアクセントや読み方を勉強します。



まずはしっかり発音練習

いよいよ「自己紹介」を実践。教室の中を「Good Morning! I'm 〇〇. Here you are. Thank you.」と歩き回り、友達と名刺

音から文字へステップアップ
牛込第三中学校

を交換します。もちろん先生たちも参加。小学校では実際に友達と英語でコミュニケーションするアクティビティーが多いことから、生徒たちも慣れた様子です。少し照れながらもきちんと自己紹介ができました。



なりきってやってみよう!

最後にもう一度文字の練習。「Who is your classroom teacher? (担任の先生は誰ですか?)」

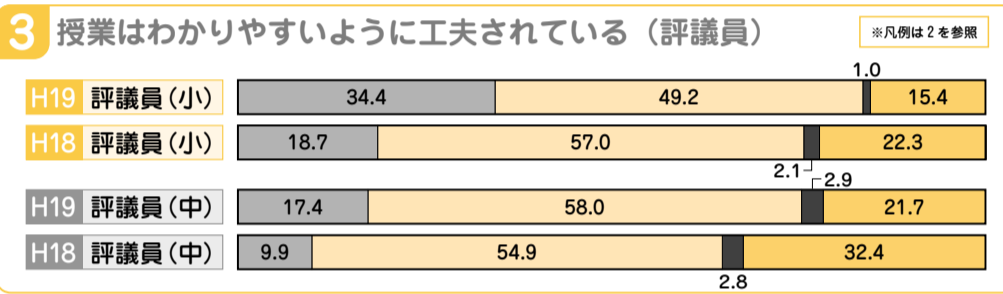
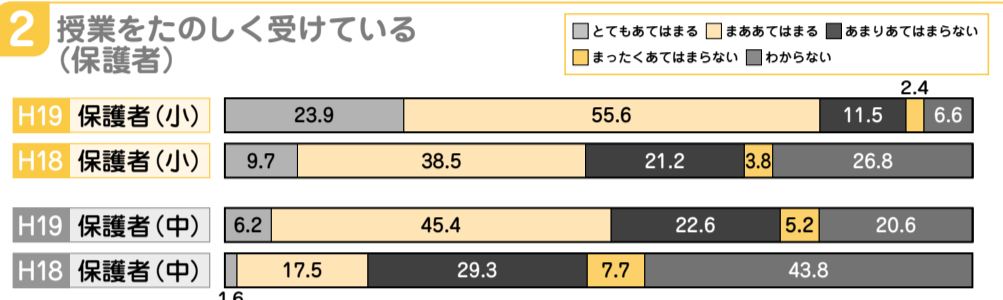
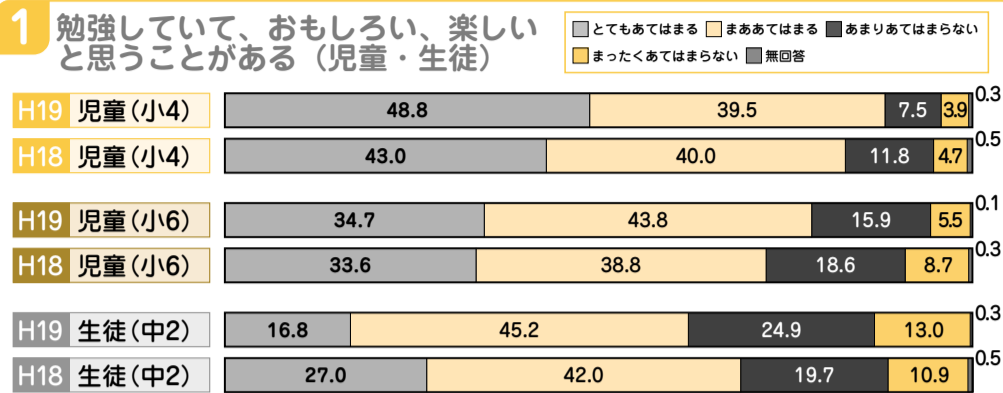
1年生の始めには習わない構文ですが、ひとつひとつの並び、単語の説明はありません。小学校の英語活動で繰り返しフレーズを聞いているので、生徒は聞き取ることができ、担任の先生の名前を英語で書くことができます。「文法は習うときに理解すればいいので、今は自然に英語を聞けることを大事にしています」と先生。

小学校で学んできた「聞く」「話す」を土台に、中学校からの「読み」「書き」をバランスよく取り入れた指導内容にし、さらに伸ばしていけるよう配慮しています。

牛込第三中学校は平成19年度から2ヵ年の予定で、新宿区教育委員会の小中連携教育推進研究校として実践研究に取り組んできました。英語教育における小中連携のカリキュラム作成を目指しており、平成21年1月には「小・中連携教育の推進～主に英語教育を通して～」をテーマに研究発表を行う予定です。

平成19年度 『確かな学力の 育成に関する意識調査』の 結果公表

新宿区教育委員会では、平成18年度に引き続き、学校教育や子どもたちの日常生活、体験活動等に関する意識や実態を把握するために「確かな学力の育成に関する意識調査」を実施しました。以下にその主な結果をお知らせします。なお、詳しい調査結果はホームページに掲載しています。



※構成比は四捨五入しているため、合計が100%にならないことがあります。

1の質問で「とてもあてはまる、まああてはまる」と回答した子どもは昨年度に引き続き、小学校・中学校ともに、過半数をこえています。また2の質問で、「とてもあてはまる、まああてはまる」と回答した保護者の数は、昨年度に比べ大きく増えています。確かな学力の育成のためには、子どもが勉強をおもしろい、楽しいと思えることがとても大切です。新宿区教育委員会では、今後も、実態の把握に努めるとともに授業の改善に取り組み、確かな学力の育成を図ります。

確かな学力の育成に関する意識調査とは

- 調査概要 新宿区教育委員会では現行学習指導要領のねらいである自ら学び自ら考える力をはぐくむため、「確かな学力の育成への取り組み」を重点的に進めており、その効果を検証するために児童・生徒・保護者などに対し授業や日常生活についての意識調査を実施しています。
- 調査対象 新宿区内の全区立小学校4年生・6年生の児童とその保護者、全区立中学校2年生の生徒とその保護者、小中学校の学校評議員及び全教員を対象にしています。
- 調査方法 各学校で対象者に配布、平成19年11月30日～12月10日の期間に実施しました。

平成19年度 幼児・児童・生徒 表彰者発表

新宿区教育委員会では平成20年3月26日に「平成19年度幼児・児童・生徒表彰」を行いました。受賞された皆さんおめでとうございます。



〈団体〉	
大久保幼稚園・小学校	地域住民との清掃及び交流活動
牛込第三中学校吹奏楽部	東京都中学校吹奏楽連盟主催コンクール銀賞及び地域活動への貢献

〈個人・小学生〉	
大久保小学校 東辰浩(4年)	JOCジュニアオリンピックカップ2007 全日本ジュニアテコンドー選手権大会 小学4年男子中量級 3位
西戸山小学校 石田幹久(5年)	第31回わんぱく相撲新宿大会 5学年の部 横綱
西戸山小学校 関家花倫(2年)	第47回東京都空手道選手権大会 個人戦 小学生1~2年 形の部 優勝

〈個人・中学生〉	
新宿中学校 小野寺さくら(1年)	第11回全日本IDバレーボール選手権大会 東京代表チームB「東京フリッパーズ」(東京代表学生チーム) 3位入賞 ベストプレイヤー賞受賞(各チーム1名)
西戸山中学校 萩原晴菜(1年)	第22回国民文化祭・とくしま2007芸芸祭「俳句大会」文部科学大臣賞

中学生の職場体験 ～事業者・団体等募集します～



将来の社会人となる中学生に、社会の一員としての自覚を促すとともに望ましい勤労観・職業観を育成することをねらいとし、毎年2年生を対象に職場体験を実施しています。昨年度は953名の生徒が7月から11月の間に375カ所の事業所で2日以上職場体験に参加しました。

今年度は、全区立中学校の2年生が地域の商店・民間企業・公的施設等で3～5日間程度の職場体験に取り組みます。すでに、7月8日から実施している学校もあり、平成21年1月まで実施します。

● 受入先の事業所・団体を募集

現在、中学生がより多くの選択肢から希望の職種を選択できるように、受入先の事業所や団体を募集しています。ご協力頂ける場合は、下記担当までご連絡ください。

問合せ 教育指導課 ☎(5273) 3084

「親の役割の大切さを感じて」シート作成のきっかけは、平成17年度に教育委員会が設置した「教え上手な先生あり方検討会」にPTA代表として出席した菅野会長が、学校の先生をはじめ多くの方と議論した中で、「昨今学校現場が大変なのは、親である私たちの子どもの学校生活への関心やかかわり方が不足している事も大きな要因ではないか」と感じたことでした。「子どものしつけや安全を守る」と、そして教育も本来は親の役割。自分たちができない部分を学校にお願いしているというのを忘れてはいけません。親が学校教育をサービスタと勘違いしてしまふことで関心が薄れ、お任せにしてしまふというスタンスこそが、家庭の教育力を落としているのではないのでしょうか。

「朝ごはんを食べる習慣をつける」「保護者会でまず相談」「危機意識をうなづける」など親としてするべきことが簡単な項目の一覧になっており、生活面や学校との連携、子どもの安全等の項目をチェックすることで、親のあり方を自身で振り返ってもらおうというものです。

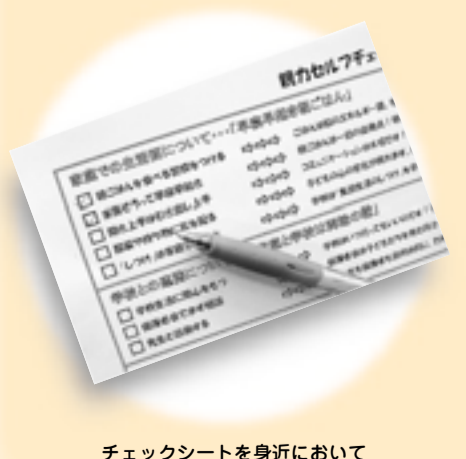
「アンケートでは皆さんからさまざまなご意見を頂きました。それを読むと、アンケートに答えることでこれまでの考えや行動について振り返ってくださった方がいた事がわかって、とてもうれしかったです」と菅野会長。

「アンケートでは皆さんからさまざまなご意見を頂きました。それを読むと、アンケートに答えることでこれまでの考えや行動について振り返ってくださった方がいた事がわかって、とてもうれしかったです」と菅野会長。

「アンケートでは皆さんからさまざまなご意見を頂きました。それを読むと、アンケートに答えることでこれまでの考えや行動について振り返ってくださった方がいた事がわかって、とてもうれしかったです」と菅野会長。

子どもを豊かに育てる 家庭の教育力

第1回 親のあり方を
親自身が考えよう
～PTAの取り組みから～



チェックシートを身近において

夏休みインフォメーション

Mind & body is refreshed in Tateshina 蓼科

都会の喧騒をはなれ さあ 夏のヴィレツジ 女神湖へ

晴 れ渡る空に澄んだ空気……。ヴィレツジ女神湖は、避暑地として知られる蓼科にあり、高原の爽やかな環境を満喫することができます。夏の女神湖で、すがすがしい朝の湖畔を散策してみたり、みんなでポート遊びを楽しんだりしてはいかがでしょうか。周辺の牧場では、アイスクリームやチーズ、バターなどを実際に作って食べたり、乗馬を楽しんだりすることもでき信州ならではの夏を味わうことができます。

また、写真のニッコウキスゲを始めとして、都会ではなかなか目にするのできない高山植物が周辺地に群生しているのも、ヴィレツジ女神湖の大きな魅力のひとつです。

照りける日差しと都会の喧騒から抜け出して、ヴィレツジ女神湖で一夏の思い出を作ってみてはいかがでしょうか。



ヴィレツジ女神湖。大自然に囲まれ、絶好のロケーションを望む。かわいらしいニッコウキスゲもお出迎え。

なお、現在の空室情報は、ヴィレツジ女神湖ホームページか、受付窓口にてご確認ください。

*パンフレットは受付窓口、各特別出張所にて配布しています。

問合せ

ヴィレツジ女神湖 (新宿区立女神湖高原学園)
☎0267(55)6100
ホームページ <http://www.megamiko.jp/>

●ご利用・空室の確認は、
日通旅行ビジネスサービス 新宿区役所内営業所
(ヴィレツジ女神湖 利用受付窓口)
☎03 (5273) 3881

親子で集う夏のオアシス 図書館へ行こう

Mind & body is refreshed in Shinjuku 新宿

映 画会やお話会、人形劇……。今年も夏休みに向けてたくさんのイベントを企画しました。暑い夏にほんのひととき、親子で映画鑑賞などいかがでしょうか。この他にも図書館では、年間を通して、子どもたちに読書を楽しんで頂けるようさまざまな取り組みをしています。この機会に是非図書館に行ってみませんか?どんな本を読もうか迷ったとき、調べ学習をしたいときなど職員がお手伝いします。

イベントのお知らせ

館名	月日	曜日	開始時間	行事名	内容	会場名
こども 3364-1421	7/30	水	13:30	おやこ工作会	ハンディ花火をつくろう	中央図書館4階大会議室
	8/3	日	13:30	かがくあそび	まほうのわ	こども図書館おはなしの部屋
	8/7	木	14:00	こども映画会	「あした元気になーれ!」(平和事業)	中央図書館4階視聴覚ホール
	8/15	金	15:00	ブックトーク	戦争と平和を考えるブックトーク「テーマ:おにぎり」	こども図書館おはなしの部屋
	8/19	火	11:00	かがくあそび	まほうのわ	こども図書館おはなしの部屋
	8/23	土	11:00	おやこ工作会	ハンディ花火をつくろう	中央図書館4階大会議室
	8/30	土	14:00	こども映画会	「ぎろろんやまと10びきのかえる」 「馬の田楽《落語アニメ》」	中央図書館4階視聴覚ホール
四谷 3341-0095	8/16	土	15:00	スペシャルおはなし会	こわい話	四谷図書館児童コーナー
鶴巻 3208-2431	8/2	土	13:30	こども映画会	「かわいそうなぞう」「日本のおばけ話きもだめし」「ウォルト・ディズニームに会いあひるの子」	鶴巻図書館3階会議室
	8/16	土	15:00	スペシャルおはなし会	こわい話	鶴巻図書館3階会議室
西落合 3954-4373	7/26	土	15:00	スペシャルおはなし会	えほんのよみきかせ 映画「アンパンマンまじよのくにへ」	西落合図書館2F会議室
	8/23	土	15:00	こども映画会	「魔女の宅急便」	西落合図書館2F会議室
戸山 3207-1191	8/2	土	15:00	人形劇	劇団員の火 「うさぎとかめ」「きき耳ずきん」	戸山生涯学習館1階ホール
北新宿 3365-4755	8/9	土	14:00	こども映画会	「1番げんき」「小さなバイキングビッケ:世界で最初の消防隊」「ウォルトディズニーいなかのねずみ」	北新宿生涯学習館2階レクリエーションホール
中町 3267-3121	7/23	水	15:00	こども映画会	「オバケちゃん」「眠れぬ夜の小さなお話 -ネコクンと星クンのお話-」	中町ことぶき館会議室
角筈 5371-0010	8/3	日	15:00	こども映画会	「物語・フランダーズの犬」「ねずみくんのチョコック2」	角筈地域センター8階レクリエーションホール
大久保 3209-3812	7/27	日	14:00	人形劇	人形劇団 こぼん「金のがちょう」「ぼんぼんほえむ」「手遊び」	大久保地域センター4階多目的ホール
	8/27	水	15:00	スペシャルおはなし会	こわい話	大久保図書館絵本コーナー

心と体のリフレッシュ

日ごろの成果を発揮 英語学芸発表会



新宿区教育委員会では、「英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成」に努めており、毎年、英語学芸発表会を開催しています。発表は、歌、スピーチ、スキット、劇などバラエティーに富んだ内容となっております。是非、ご観覧ください。

日時 8月20日(水)
時間 13:00~17:00
場所 牛込単筒区民ホール

問合せ 教育指導課 (5273)3084

新宿区教育委員会も、「教育行政の推進」20年度の主な施策として

「生きる力を育成すること」の理念を継承し、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の調和が重視されています。

「学校教育」では、教育基本法改正に伴い、新学習指導要領が文部科学省により告示されました。「生きる力を育成すること」の理念を継承し、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の調和が重視されています。

「学校教育」では、教育基本法改正に伴い、新学習指導要領が文部科学省により告示されました。「生きる力を育成すること」の理念を継承し、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の調和が重視されています。

「学校教育」では、教育基本法改正に伴い、新学習指導要領が文部科学省により告示されました。「生きる力を育成すること」の理念を継承し、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の調和が重視されています。



教育委員会委員長 木島 富士雄

6年間教育委員を務めて、今感じること

「教育委員会委員長就任にあたっての挨拶」

の概要の中で、教育目標と目標を実現するための4つの基本方針を掲げ、取り組んでおります。これらの施策実現のためには、教職員の教育力向上対策が何においても必要です。そのためには、まず、教師に課せられる事務的な書類作成に費やす時間を可能な限り削減し、児童、生徒に接する時間や授業準備に要する時間を増やし、同時に教え上手な教師を表彰していくことも大切であると思っております。

また、児童・生徒の学習到達度調査において、日本の国際順位が下がったとの結果だけをとって短絡的に反応するのではなく、個々の性格に応じた能力を伸ばしていくことを重視すべきであり、自分なりに納得いくまで考え、筋道立った思考過程で理解する力を高める力を身につけることが重要だと考えます。

生徒一人一人が、夢と目標をもち、自分の意見をはっきりと主張でき、明るく楽しい学校生活を送れる環境作りを、学校を中心に地域全体のご協力をいただきながら、全力を挙げて推進してまいりますので、宜しくお願い申し上げます。

教育委員会の動き

平成20年2月6日から5月21日までに開催された教育委員会の主な議決事項等をお知らせいたします。

選挙

- 新宿区教育委員会委員長の選任について
- 新宿区教育委員会委員長職務代理者の選任について

新宿区教育委員会の構成は、次のとおりとなりました。

- 委員長: 木島 富士雄
- 委員長職務代理者: 白井 裕子
- 委員: 羽原 清雅
- 委員: 熊谷 洋一
- 教育長: 金子 良江

議案

- 新宿区教育委員会の権限に属する事務の委任及び補助執行に関する規則の一部を改正する規則
- 新宿区立学校施設の使用に関する規則の一部を改正する規則
- 教育財産の用途変更について
- 新宿区幼稚園教育職員の給与に関する条例施行規則の一部を改正する規則
- 新宿区立図書館設置条例の一部を改正する条例

報告事項

- 幼児教育推進会議第二次報告書について
- 「第二次新宿区子ども読書活動推進計画」の策定について
- 日本語サポート指導について
- 平成19年度確かな学力の育成に関する意識調査報告について

教育委員会はどなたでも傍聴できます

会議の日時、場所、議案については、区役所本庁舎の門前掲示場に掲示しています。

傍聴をご希望される方は、開始時刻の10分前までに会議場へお越しください。その場で傍聴券をお渡しします。ただし、お酒を飲んで等傍聴をするのに不適当と認められるときや会議場の都合で多くの方が入場できないときには、傍聴をお断りする場合があります。

また、議案等の内容が個人情報に関係するなど会議を公開することが不適当と教育委員会が決定した場合は、非公開とする場合がありますので、あらかじめご了承ください。

問合せ 教育政策課管理係 ☎ (5273) 3070